

Challenge Road



学校法人 トヨタ名古屋整備学園

専門学校 トヨタ名古屋自動車大学校

〒452-8567 愛知県西春日井郡春日町落合一番割1
TEL:052-400-3611 FAX:052-400-3615

URL <http://www.toyota-tcn.ac.jp> E-mail gakuseibu@toyota-tcn.ac.jp



SINCE 1961

Vol.9

第11回学園祭開催!!

来場者過去最高!!

11月1日(土)、2日(日)の2日間、「和(なごみ)」をテーマとし、第11回学園祭を盛大に開催。今年の学園祭も、2日間にわたりZIP-FMでおなじみの南城大輔さんにナビゲーターをお願いし、大盛況!そして来場者は3,601名と過去最高を記録!!

学園祭を終えて

学園祭委員長 自動車整備科2年 宮本 拓磨

「和(なごみ)」というテーマは、「和」と「輪」を掛けたもので、学校全体が和(なごみ)で包まれ、全員が輪となって学園祭を作っていくという思いからテーマにしました。学園祭準備や学園祭当日、学生同士が助け合ったり、心から笑っている顔を見るときこのテーマにして本当に良かったと思います。そして、この日のために頑張った実行委員も学園祭が終了して和(なごみ)の本当の意味を感じることが出来ました。やはり、モノより思い出です!!

学園祭担当 菊田 直樹 先生



上手に乗れるかな?



セグウェイはアメリカ生まれで近年話題になっている乗り物です。減速に試乗出来ないという事もありイベント会場にはたくさんの方が足を運んで下さり、728名の方に試乗していただく事が出来ました。

実物よりもかわいく書いてもら!



似顔絵師の金井かすみさんに来ていただき、2日間を通して181名の似顔絵を書いていただきました。最長で90分の待ち時間が出るなど大盛況でした。

迫力の春日町「和太鼓」他



春日町の地域の方による太鼓の演奏から始まり、学生が企画したリパースの達人、極小整コン、トラック引きなどの整備学校らしいイベントやダンス大会、アームレスリングなど様々なステージイベントが行われました。

交通ルールは守ろうね!



JAFは、ドライビングシミュレーターと子供安全免許証を発行し、たくさんの子供たちに楽しんでいただけました。また、交通安全のキャンペーンにもなったと思います。

F3000 レイサーコースの追加!



今年は展示だけでなく、コックピット乗車体験やエンジン始動もあり、会場は例年にはない熱気に包まれました。レーシングサウンドも響きわたり、迫力満点でした。

名車「ヨサハチ」がやって来た!



トヨタスポーツ800はその名の通りトヨタの排気量800ccの軽量スポーツカー。40年の歳月を経ても色あせることのない曲線美に会場からは大きなため息が漏れました。

これが本物の高校生クイズだっ!



去年に引き続き第2回高校生自動車クイズ大会は、愛知、岐阜より6校18名の生徒さんを招いて開催しました。白熱した戦いの結果、優勝は岐阜工業高校の片岡慎治くんと古田拓也くんでした。

整備技術はトヨタ名古屋校NO.1だっ!



整備コンクールとは、日頃の授業で学んだ知識や技術を発表する場として、多くの観客の中で技術レベルを競い合います。

ZIP-FMナビゲーター南城大輔さん、今年も大活躍!



「トヨタ名古屋自動車大学校 テクニカルマスター」(ZIP-FM)でナビゲーターを担当の、南城大輔さんに学園祭をサポートしていただきました。ステージイベントや整備コンクール、高校生クイズでは司会を担当していただき会場は大盛況でした。

エイサー抜きでは学園祭は語れない!



毎年恒例のエイサーは沖縄の伝統芸能です。今年も18人のメンバーで太鼓、締太鼓に分かれ4回の公演で会場を盛り上げてくれました。

お子様に大好評の子供縁日とピカチュウカー!



子供縁日では、折り紙、ペーパークラフト、スーパーボールすくいなどの7種類のイベントを行いました。2日間で782名もの子供たちに楽しんでいただく事が出来ました。また、ピカチュウカーの展示も大変盛り上がりました。

日頃の勉強の成果を見てくれ!



今年の研究発表は「体感」を楽しんでいただくことをテーマに、お客様自身が体感することで身近に感じてもらう内容にしました。また、学生が自分たちのまとめた内容を分かりやすく説明することで、接客能力の向上にもつながったと思います。

味が自慢のトヨタ名古屋校の模擬店!



今年の模擬店は有志や県人会など多くの参加者が集まり、各々趣向を凝らした店舗が開かれました。「玉せん」や「金魚すくい」など例年とは違った、バラエティーに富んだ集まりとなりました。模擬店を運営することで、利益を出す難しさや接客の難しさを学びました。

クラブ活動

Club Information

バレー部 全国大会準優勝!!

8月5日(火)から8日(金)にかけて、北海道札幌市において第17回全国専門学校バレーボール選手権大会が行われました。この大会で当校は見事、「準優勝」という偉業を成し遂げることが出来ました!!



準優勝までの道のり

1次リーグは、2試合ともストレートで勝利し、2次リーグは、北海道と関東ブロックの優勝校とフルセットの激戦を勝ち抜きました。決勝トーナメントは、1次リーグで対戦した学校と再度対戦し、ストレートで勝利し、決勝戦では、3連覇を続けている日本ウエルネススポーツ専門学校と対戦しました。

決勝戦の試合経過

第1セット、ライト植木の活躍でリードするが相手の高いブロックに翻弄されミス連発。相手チーム先制。
第2セット、室屋が強烈なスパイクを打ち込みチームを鼓舞。だが、相手チームの高いチーム力に一歩及ばず。
第3セット、勢いに乗る相手チームが序盤から一気に引き離すが、室屋のスパイクで応戦。しかし、相手チームの堅実なプレーの前に惜しくも敗戦。

バレー部創設以来の初全国大会準優勝は、学生たち1人1人が気持ちを1つにし、バレー部全員で勝ち取った栄光です。

卓球部 全国大会でダブルス第3位

12月5日(金)・6日(土)、東京都駒沢オリンピック公園体育館において第24回全国専門学校卓球選手権大会が行われ、愛知県予選で団体戦4連覇を果たした当校学生3名が出場しました。当校の3名は男子ダブルスにエントリー(全41組)し、当校同士および他校との混成チームにそれぞれ分かれ試合を行いました。そして死闘の末、当校チームの2名が全国第3位という偉業を成し遂げることが出来ました。激戦を勝ち抜き全国3位になれたのは、1人1人の技量の高さに加え、互いを信頼し合うことができたからです。



在学生の近況

Students now

ネットカップヴィッツレース2008

学校、教員、学生が一丸となり、車への知識向上、技術向上を目的とし、今年度からネットカップヴィッツレースに参戦するためヴィッツレースクラブを立ち上げました。当ヴィッツレースクラブは、ドライバーが教員、メカニックは学生で、運転以外の作業は全て学生が行い、部品の取り付け、デザインとシート貼り付け、セッティングやスポンサー募集活動等、多岐に亘って積極的に取り組んでいます。

ゼッケン番号758、車名:TTCNテクニカルマスター Vitz with R-18で、今年度は8月24日(日)に鈴鹿で行なわれたヴィッツレース関西シリーズ第3戦に初参戦し、予選41位、決勝43位という結果を残しました。また、10月23日(木)にツインリンクもてぎで行われたネット販売店カップにも参戦し、決勝B組16台中12位の結果を収めました。

ちなみに車名のTTCNと言うのは、トヨタ・テクニカル・カレッジ・ナゴヤの略で、ゼッケンとナンバープレートは「ナ=7・ゴ=5・ヤ=8」を表し、テクニカルマスターとは、ラジオ番組「R-18」(ZIP-FM)のコーナー名称です。

※当校がヴィッツレースに参戦するにあたり、ネットヨタ中部株式会社様の技術サポートをいただきました。誠にありがとうございました。



学生フォーミュラ参戦! ルーキー賞1位!!

高度自動車科4年 三輪 英暢



第6回全日本学生フォーミュラ大会(社団法人自動車技術会 主催)に初参戦しました。本大会は、全国の大学生が手作りの車両を持ち込み、9月10日(木)~9月13日(土)の4日間に亘って走行性能だけでなく車両コンセプト・製作プロセス・設計・製造コスト、車両性能など総合力を競う大会です(当校の制作したマシンは、パイプフレームに2輪車用エンジンを搭載。また、サスペンションも前後ダブルウィッシュボーンの本格派)。

今年の参加校は海外含めて77校と過去最多で年々注目度が高まっています。私たちは、今大会で常連校からも難関といわれている車検に一発で合格し、初参加21校の中で成績最優秀賞となるルーキー賞(総合45位/77校)を獲得しました。

この活動を通してチームメンバー全員がかけがえのない経験と思い出を得ることが出来ました。

プリウスカップへ学生が参戦!

12月12日(金)、愛知県蒲郡でプリウスカップが開催されました。エンジニアがサービススキルを競う「サービス競技」と、ドライバーが燃費を競う「走行競技」があり、それぞれの順位と総合順位を決定します。

このサービス競技に高度自動車科の学生3名がトヨタ自動車チームのエンジニアとして参戦しました。トヨタ自動車と東海3県販売会社23チームで競い、学生にとってはプロのエンジニアとの真剣勝負。サービス競技の結果は振るいませんでしたが、結果以上に収穫のあった

コンテストでした。この経験を糧に更なる飛躍に期待したいと思っています。今後も当校ではこのようなイベントに積極参戦します!



ピット作業はチームワークが大切!



低燃費走行を意識しながらの熱いバトル!

OG紹介

Past Students

当校を2002年卒で、ネットヨタ長野株式会社のヴィッツレースのドライバーとしても活躍されている細田さんが、レースについて語ってくれました。



ネットヨタ長野株式会社
細田 圭子 さん(長野県立飯田工業高等学校出身)

● レースをはじめたきっかけ

今年の4月、サービス部長が目を輝かせながら「レーサーになるか!」と言。その夜の家族会議では、「父さんはレーサーになることが夢だったんだ!! ケイコ夢を叶えてくれ!」と言。サービス部長と父親の一言が私の平凡な生活を一気に変えていくことになりました。その3日後にはB級ライセンス取得!そしてA級ライセンスもトントン拍子で取得!こんな感じで何もわからない私の人生の転機が始まりました。

● 今後の目標

ヴィッツレースではドライバーとしての技術を向上させ、少しずつ結果を残していきたいです。そしてチームワークやレースで得るものを見つけていきたいです。さらに、多くの皆様に「クルマで走る楽しさ!」を伝えるとともに、ネットヨタ長野の「元気の良さ」、「技術力の高さ」を伝えていけたらいいなと思っています。

NEWS FILE

● 理事長来校!

11月20日(木)、当校理事長の岡本一雄様(トヨタ自動車株式会社 取締役副会長)が来校され、学生フォーミュラの活躍(ルーキー賞獲得)・学園祭研究発表の報告・高度自動車科やブラジルコースの授業見学をなされました。



学生フォーミュラの健闘を称える
岡本理事長



岡本理事長(左から4番目)

● 川嶋あいさんトークライブ開催!

5月24日(土)、授業見学会のメインイベントとして、シンガーソングライター川嶋あいさん(当校のイメージソングを作詞作曲)を招いたトークライブを開催しました。このトークライブでは、ZIP-FMナビゲーターの南城大輔さんが司会をされました。トークでは、目標を決めて地道に路上ライブ活動を行ってきた川嶋あいさんが、どう苦難を乗り越え夢を引き寄せたのか、高校生を前に、何事も経験することの素晴らしさや当たり前のことを続ける大切さを強調されていました。学生たちは、ネバーギブアップをモットーとする川嶋あいさんの話を真剣な表情で聞いていました。

トークライブ後、学生のリクエストに応じ、川嶋あいさんが歌を披露するサプライズ!今度は学生から川嶋あいさんへサプライズ!学生がドアパネルをキャンパスがわりに、エアブラシで似顔絵イラストを描いたのです。制作日数2日間という作品は川嶋あいさんそっくり。早速、ご本人がイラストにサインとメッセージを書き入れました。



トークライブで語る川嶋あいさん



川嶋あいさん(左)と南城大輔さん(右)



似顔絵を描いた河原君との撮影

OB紹介

当校を1965年卒(5期生)で、ネットヨタウエスト兵庫株式会社の代表取締役社長として活躍されている吉井様が、学生時代のエピソードや当校の学生への期待などについて語っていただきました。



ネットヨタウエスト兵庫株式会社 代表取締役社長 吉井 孝様(兵庫県立鳴尾高等学校出身)

●トヨタ名古屋自動車大学校へ進学を決めた理由

私が高校生の頃といえば名神高速道路が開通し、コロナRT40が走っている頃でした。当時、自動車は今と違い、誰でも持てるものではありませんでした。高級だったんですよ。ただ、きっと自動車産業

は伸びていくだろうし、何と言っても車には興味がありました。そして陸上部だったので体力には自身が、事務系じゃない仕事に就きたかったんですよ。

●学生時代のエピソード

勉強は苦手だったので授業についていくのがやっとでした。1年間があっという間でしたね。エンジンのクランクシャフトのメタルやコネクティングロッドのプッシュ(軸受け)を研磨して加工する技術を身につけたことが印象深いです。それから、卒業間近の頃、一般の自動車をオーバーホールし車検を受けて、皆で多治見(岐阜県)に行ったロードテストがいい思い出ですね。

●仕事にまつわるエピソード

大阪トヨベツ株式会社(現大阪トヨタ自動車株式会社)に入社し、1980年にはトヨタビスタ兵庫株式会社(現ネットヨタウエスト兵庫株式会社)に転籍しました。就職後はずっとサービス担当として仕事をしてきました。

サービスエンジニアとして、1991年に流通科学大学の学生とランドクルーザー3台に分乗しロシアに市場調査(40日間)に行ったときのことです。ちょうどロシアではクーデターが起こり治安が悪化していた頃です。ハバロフスク付近で学生が運転していたランドクルーザーが横転してしまいました。その時、エンジンロックで始動不能トラブルが起きましたが、サービスエンジニアとしての過去の経験が生き、すみやかにトラブルを処置することが出来て無事に車を

Past Students

持って帰国することが出来ました。

仕事において自分で経験できることは意外と少ないものです。先輩のやっているのを見て吸収していくことも経験の一つです。是非、いろいろな体験をして引き出しを増やしてください。

『技術は豊富な知識修得と出来るだけ多くの体験が本番で生きる』ということです。

すなわち、スポーツ選手が試合を経験して上達するのと同じです。

●トヨタ名古屋自動車大学校の学生へ期待すること

しっかりと技術を持って整備業界へ入って来てください。現在の販売会社では、新車を売るよりも車検整備などのサービスが会社の収益の大黒柱です。皆さんがエンジニアとして活躍する場は無限にあります。是非、技術力のある一流の自動車整備士になってください。最後に先輩として3実精神『基本は忠実に』『仕事は確実に』『商売は誠実に』を皆さんに贈り応援しております。



ネットヨタウエスト兵庫株式会社 兵庫県神戸市長田区大道通5丁目1番地ノ1

就職支援活動



●マナー講習

11月10日(月)に、自動車整備科1年生を対象に外部講師によるマナー講習を実施しました。この講習では面接のロールプレイングも行われました。今回の講習での内容を十分に生かし、間もなく始まる就職活動に臨み、希望通りの結果が得られるように頑張ってください。



●企業説明会

11月19日(水)~21日(金)及び26日(水)の4日間、自動車整備科1年生と高度自動車科3年生を対象に校内企業説明会を実施しました。トヨタ・ダイハツ・日野系自動車販売会社、トヨタ自動車、トヨタ関連企業等の採用担当者をお招きし、企業にとっては就職希望学生との面談の場、学生にとっては各社の特徴を確認すると共に自己アピールできる場として活用されています。

Career Counseling

●先生紹介

高度自動車科 山崎 敬介先生



皆さんこんにちは、1年電装担当の山崎です。現在はヘッドランプや配線図などの電気の基礎を毎日楽しく、厳しく、分かりやすく、をモットーに授業を行っています。毎日の仕事にやりがいを感じるのも学生の興味深い顔や笑顔を楽しみにしているからです、本当の(!?)秘訣は週末をエンジョイしているからでもあります。趣味のモトクロスは国際B級ライセンスで、日夜エンジンやサスペンションなどの限界点を追い求めています!最近ではサーフィンにもはまっていて、毎週のように浜松や伊良湖の海にも家族や職場の仲間と出かけています。これからも仕事も遊びも全力投球で人生楽しみます!

自動車整備科 田中 幸作先生



現在、私は自動車整備科2年生のシャシ教科を担当しています。自動車の板金塗装(略してBP)の授業を4年間担当しているため、1968年式パブリカのボデー補修も私の仕事のひとつです。パブリカが学校にやってきて約1年、まだまだボデーは穴や錆だらけ…。でも負けずに学生と共にコツコツと補修をしています。まだまだ時間はかかりそうですが、いつかナンバーが取得できたら頑張っています。1年に一度学園祭で経過報告をするつもりなので、ぜひ皆さん見に来てくださいね。

meet the teachers

●自動車部 ゼロハンカーレース参戦!

ゼロハン部門 杉山 裕一

今年度、1年生のメカニックとして、広島県で行われたゼロハンカーレースに参加させて頂きました。今までモノづくりの経験は少なく、先輩方にモノづくりの技術を教わり、皆で協力し、車両を作り上げることができました。車両が完成してからは、耐久テストも兼ね、走行練習をしました。その際、普段とは違うレーシングマシンの整備という、さらに高い整備技術も修得しました。また、人が乗る車は命を預かることとなる為、確実に整備することを心がけました。昨年の大会では優勝・準優勝と活躍しましたが、今年のレースはキャブレター不調で残念な結果になりました。来年へ向け、車両に改良を加え優勝を目指します。



●レストアを開始しました!

豊橋市の吉田商会様より寄贈されたパブリカ(UP20・1968年製)のレストア(修復)が始動しました。ボデーからエンジンを取り外し、ボデー組とエンジン組に分かれ作業を進めています。レストア経験が無く分からないことだらけですが、目標のナンバー取得に向けて焦らずゆっくりと進めていきたいと思います。



●日本一の献血!!

12月11日(木)、当校にて献血バス7台による献血(9時から16時までフル稼働)が行われました。全学生の約半数(620名)がこのボランティア活動に協力し、202.8リットルもの献血を行うことができました。1日1会場での献血量としては日本で最大です!!



●校門・駐輪場リニューアル!

平成20年度に入り、校門・駐輪場のリニューアルを行いました。



新校門設置

学校の新しい顔として新校門を設置しました。新校門の設置にともないお客様駐車場も拡張しました。



イルミネーション点灯

新校門付近にLEDの電飾を施し、夕暮れ時は幻想的な雰囲気を出しています。



駐輪場のリニューアル

学生の満足度向上を図るため校内駐輪場の舗装及び屋根を設置しました。

今年も引き続き、学生満足度の向上を図るため、校内の改修を進めていきます。

ああ、アメリカ研修

5月26日(月)から6月3日(火)にかけてアメリカ研修を実施しました。今年度も西コース、東コースに分かれそれぞれ約1週間に亘る内容の濃い研修になりました。

主な研修先として、西コースのサンフランシスコでは、トヨタとGMの合併会社である「NUMMI」社や、ゴールデンゲートブリッジ、アルカトラズ島へ行きました。また、グランドキャニオン、ラスベガス、米国トヨタ訪問やユニバーサルスタジオハリウッドの見学もしてきました。東コースでは、フォードミュージアム、ナイアガラの滝、フロリダ湿原やNASAのスペースセンターへ研修に行ってきました。

さて、行程中の学生の様子はどうかと言うと、片言の英語でコミュニケーションを試みる学生も多く、なかなか英語が通じなくて困っている姿も見ました。しかし、それぞれ身振り手振りを駆使し頑張っていました。

また、ショッピングセンターではスケールの大きさを目の当たりにする場面が色々ありました。たとえば、売っているものが何かとデカかったり、日本にもある某ファーストフード店でSサイズを頼んだつもりが、Mサイズ(Mサイズでも結構量があります)で出て来て困った学生がいました。さらに、ラスベガスではホテル一つ一つの大きさに圧倒されていました。

1週間と短い期間でしたが日本との違いを何らかの形で体感することが出来たのではないかと感じました。逆に、日本のトヨタの工場を見学し学んだ「トヨタ生産方式」がアメリカの自動車工場でも取り入れられていることも学びました。今回のアメリカ研修に参加したすべての学生が、「百聞は一見に如かず」を実感すると共に、より広い視野で物事を捉えることが出来るようになったのではないかと考えます。

西コース



ゴールデンゲートブリッジ



米国トヨタ訪問

CANADA Eh!

自動車整備科2年 村上 将

私は今回のカナダ留学で英語会話の楽しさを学びました。英語は中学の頃から得意ではなかったので、1ヵ月間カナダで生活できるか不安でした。初めは聞きとるのに必死で、YES・NOくらいの返事しか言えませんでした。しかし、2週間経つと何を伝えようとしているのかくらいは理解できるようになり、自分からもその日に覚えた新しい英語を使って話しかけたり、コミュニケーションも次第に取れるようになってきました。ある日、Grandmotherのマグに「いくつに見える?」と聞かれて、私はジョークで「20歳?」と答えると、マグは私の名前を呼びながら大きな声で「GOOD BOY! Hahaha」と笑ってくれました。自分が思った事が英語で「パッ」と出てきて、一回で伝わった時はとても爽やかな気分で、英会話の楽しさを実感することができました。

カナダの1ヵ月は、これまでの中で一番の夏休みであり、決して忘れることのできない思い出を作ることができました。これからも英語の勉強は続けていき、またいつかカナダに行ったときには、ホストファミリーといろんな事をたくさん話したいです。



ハウスボートにて



実習風景



カナディアンロッキーにて

東コース



NASAスペースセンター



ナイアガラの滝

ブラジルコース9期生修了式&10期生開講式

在日ブラジル人自動車整備工養成科9期生の修了式が8月8日(金)に行われ、20名が卒業しました。この修了式にはブラジル大使館、在ブラジル名古屋総領事館、及び豊田市国際交流協会などから来賓を迎えて華やかに行われました。

このコースは平成11年よりトヨタ自動車株式会社の社会貢献活動の一環として当校(付帯事業)にて行われております。在日ブ

ラジル人の子弟を対象(ポルトガル語による授業)とし、実践力を身につけたエンジニアに育成し、卒業後は修得した自動車整備の技術と知識を本国ブラジルで発揮することを期待したものです。今年の20名の卒業生を含め、合計181名がこのコースを卒業しました。また、9月1日(月)には10期生の開講式が行われ、選ばれた20名が新たにエンジニアを目指してスタートを切りました。



9期生修了式



10期生開講式

Information

2009年4月入学生募集

全員が学科、実習とも基礎から学べるため、無理のないステップアップが可能に。誰でも「自動車整備」のスペシャリストをめざすことができます。自動車に関する専門技術教育と企業ニーズにあった職業教育をおこなっています。

入試日程

- ◆自動車整備科・高度自動車科
- 一般4回: 1月24日(土)
- 一般5回: 2月21日(土)
- 一般6回: 3月 7日(土)



まだ間に合う!



今後のおもなスケジュール

◆オープンキャンパス

3月27日(金)・28日(土)に学校見学会を開催!新学年を迎える前に“気になる学校”を見ておこう!
トヨタの本場“名古屋”で一流のエンジニアを目指そう!
開催日: 3月27日(金)・28日(土)
開催時間: 9:40~13:00
内容: 学校概要説明・校内案内・
寮見学(希望者)・
入学相談・昼食付

◆卒業式及び終業式

3月18日(水)

◆自動車整備士登録試験

3月22日(日)

◆始業式

4月7日(火)

◆入学式

4月8日(水)

百聞は一見に如かず!

